

新製品の中の夢



執行役員

児玉 展全

Nobumasa Kodama

私の子供時代の漫画には空想科学的なものが多く、それらの空想科学漫画を見ながら、未来はどんな時代になるか想像をめぐらしワクワクしていたものです。2003年4月7日は鉄腕アトムの誕生日にあたるため、日本機械学会が鉄腕アトムの7つの力と機械工学の関係を取り上げた行事を催すなど、技術的な観点においても昔は単に漫画であり、夢であった鉄腕アトムが注目されています。しかしながら現実はまだ鉄腕アトムの時代にはなっていないものの、科学技術は過去から着実に進歩して、かつては夢であったことが一つ一つ叶えられてきています。時代は本格的なパーソナルコンピュータ時代に入ってわずか十余年を経たところですが、その高機能化、高速化および大容量化と通信技術などの情報技術の進歩は極めて顕著であり、仕事の環境とコミュニケーションの環境を大きく変えました。情報技術の進歩が全てをギアシフトして、スピードを増している途上にあると感じています。近年、人間の形をしたロボットも登場し、これらのロボットの進歩を見ると、鉄腕アトムが現実になる時代は確実にすぐそこまで近づいていると実感しています。

当社の技術者も技術者として未来への夢を持っていると思います。技術者は、画期的な夢のような製品を発明したいという気持ちを少なからず抱いており、技術者は製品の中に夢を実現する技術を織り込みながら新製品開発を行っています。その技術がそのまま直接消費者の手に渡る製品もあれば、その技術がお客様の製品の一部を構成して消費者に渡る、あるいは、その技術を適用した製品により生産された製品が消費者に渡るようになります。いろいろなルート、ソフトウェアも含めると様々な技術の形態はあるものの、最終的にその技術は消費者の夢を実現するものにつながり、このことが技術を進歩させ、時代を進歩させてきています。今までできなかったことができるようになる、このような夢の実現につながる新技術、新製品の開発は様々な研究、検討、実験、試作活動の中で行われ、技術者は課題を解決する方法に取り組む中で新たな発明、発見を見出すことになります。時代を支える科学技術の進歩はこのような技術者たちの活動によるものと考えています。昨年のことになりますが、株式会社島津製作所の田中耕一氏のノーベル賞受賞は民間の研究開発者の研究成果がノーベル賞にもつながる可能性があることを示しました。非常に喜ばしく、真に画期的なことを実現した出来事であり、研究開発活動の可能性を多いに高めました。

当社においても研究開発活動が企業を支える重要な活動として営々と続けられております。当社の一つ一つの技術開発、製品開発のマイルストーンを記録する本誌も 15 号を数え、ここに 2002 年の技術成果が本誌にまとめられました。各事業部から新技術、新製品の紹介がなされております。それぞれの技術、新製品にはそれに携わった技術者たちの夢が新たな技術として組み込まれています。これらの製品に組み込まれた技術がお客様の夢の実現につながることを確信しています。